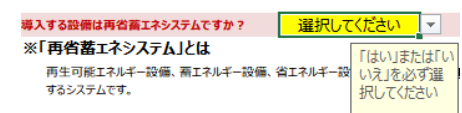


## 2019年度 再エネ電気・熱事業二次公募における事業性評価シートの変更点

No.	該当項目	該当箇所	変更点																																			
			一次公募	二次公募																																		
1	2.2 再生可能エネルギー発電設備（コジェネ除く）について	入力列「定格発電出力」	<p>補足欄の吹出し「太陽光発電の場合、最大出力の合計値とパワーコンディショナーの定格出力合計値の低い方の値を入力してください」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>設備名</th> <th>定格発電出力</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 選択してください</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2 選択してください</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	設備名	定格発電出力	1 選択してください		2 選択してください		<p>「出力」にパワーコンディショナー、モジュール両方の記入欄を設けた。</p> <p>補足欄の吹出し「※この列には、太陽光発電の場合、パワーコンディショナーの定格出力合計値を入力してください。」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">設備名</th> <th colspan="2">定格発電出力※</th> </tr> <tr> <th colspan="2">モジュール出力</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 太陽光発電</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2 選択してください</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	設備名	定格発電出力※		モジュール出力		1 太陽光発電			2 選択してください																			
設備名	定格発電出力																																					
1 選択してください																																						
2 選択してください																																						
設備名	定格発電出力※																																					
	モジュール出力																																					
1 太陽光発電																																						
2 選択してください																																						
2	2.4 再生可能エネルギー熱利用設備について	入力列「定格熱出力/貯雪重量」及び入力列「想定年間熱生産量（kWh/年）※雪氷熱は想定年間冷熱生産量（kWh/年）」	<p>冷却及び加熱出力（例：ヒートポンプ）をそれぞれ入力できない。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>定格熱出力/貯雪重量</th> <th>単位</th> <th>設備の法定耐用年数（年）</th> <th>想定年間熱生産量（kWh/年） ※雪氷熱は想定年間冷熱生産量（kWh/年）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>kW</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>kW</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	定格熱出力/貯雪重量	単位	設備の法定耐用年数（年）	想定年間熱生産量（kWh/年） ※雪氷熱は想定年間冷熱生産量（kWh/年）		kW				kW			<p>入力列「出力」及び「想定年間熱生産量」に、加熱・冷却それぞれの入力欄を設けた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">出力</th> <th rowspan="2">単位</th> <th rowspan="2">設備の法定耐用年数（年）</th> <th colspan="2">想定年間熱生産量（kWh/年）</th> </tr> <tr> <th>加熱/貯雪重量</th> <th>冷却</th> <th>加熱 ※雪氷熱は想定年間冷熱生産量（kWh/年）</th> <th>冷却</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>kW</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>kW</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	出力		単位	設備の法定耐用年数（年）	想定年間熱生産量（kWh/年）		加熱/貯雪重量	冷却	加熱 ※雪氷熱は想定年間冷熱生産量（kWh/年）	冷却			kW						kW			
定格熱出力/貯雪重量	単位	設備の法定耐用年数（年）	想定年間熱生産量（kWh/年） ※雪氷熱は想定年間冷熱生産量（kWh/年）																																			
	kW																																					
	kW																																					
出力		単位	設備の法定耐用年数（年）	想定年間熱生産量（kWh/年）																																		
加熱/貯雪重量	冷却			加熱 ※雪氷熱は想定年間冷熱生産量（kWh/年）	冷却																																	
		kW																																				
		kW																																				
3	3.採算性に関する項目	—	「ランニング収支」の表示欄なし。	<p>「3.4単純投資回収期間」に、ランニング収支の表示欄を設けた。また、補助金を考慮した自己負担額と事業期間の表示も追加した。</p> <p>年 = 補助金を考慮した自己負担額 ÷ [(事業期間の収入見込み合計 - 導入前後の事業期間のランニング収支) / 事業期間]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>補助金を考慮した自己負担額</th> <th>千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業期間のランニング収支</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>事業期間の収入見込み合計</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>導入前後の事業期間ランニングコスト合計の差</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>事業期間</td> <td>17</td> </tr> </tbody> </table>	補助金を考慮した自己負担額	千円	事業期間のランニング収支	0	事業期間の収入見込み合計	0	導入前後の事業期間ランニングコスト合計の差	0	事業期間	17																								
補助金を考慮した自己負担額	千円																																					
事業期間のランニング収支	0																																					
事業期間の収入見込み合計	0																																					
導入前後の事業期間ランニングコスト合計の差	0																																					
事業期間	17																																					
4	3.1 収入に関する項目	(1) 自家消費による収入相当額の算出>①入力行「LPG（重量ベース）」の「単位」	「年間使用量又は年間発電量」単位：kg/年 「エネルギー単価」単位：円/kg	LPGの重量ベースの単位をkgからtに変更した。 「年間使用量又は年間発電量」単位：t/年 「エネルギー単価」単位：円/t																																		
5	3.3 ランニングコストに関する項目	入力全般	「補助事業で導入する再生可能エネルギー設備、蓄エネルギー設備、燃料製造設備のランニングコストを記入してください。計上しない場合はその理由を補足欄に記入してください。」	<p>ランニングコスト記入表の上部に「注！事業期間（n年）の合計です」と大きく表示するようにした。</p> <p><b>注！事業期間（17年）の合計です</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">コストの項目</th> <th colspan="2">数値</th> <th rowspan="2">単位</th> <th rowspan="2">補足欄（数）</th> </tr> <tr> <th>導入前</th> <th>導入後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ランニングコストの項目</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	コストの項目	数値		単位	補足欄（数）	導入前	導入後	ランニングコストの項目																										
コストの項目	数値		単位	補足欄（数）																																		
	導入前	導入後																																				
ランニングコストの項目																																						
6	3.3 ランニングコストに関する項目	入力全般	ランニングコストは再エネ設備導入後のみ。	<p>ランニングコストの記入表に導入前の数値入力列を追加した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">ランニングコストの項目</th> <th colspan="2">数値</th> <th rowspan="2">単位</th> <th rowspan="2">補足欄（数）</th> </tr> <tr> <th>導入前</th> <th>導入後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>メンテナンス費（保守点検費及び部品等の交換費）</td> <td></td> <td></td> <td>千円/17年</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	ランニングコストの項目	数値		単位	補足欄（数）	導入前	導入後	メンテナンス費（保守点検費及び部品等の交換費）			千円/17年																							
ランニングコストの項目	数値		単位	補足欄（数）																																		
	導入前	導入後																																				
メンテナンス費（保守点検費及び部品等の交換費）			千円/17年																																			
7	3.3 ランニングコストに関する項目	入力欄「光熱費」、「燃料調達費」	「3.1収入項目」>「(1) 自家消費による収入相当額の算出」>入力行「商用電力」等と重複あり。	<p>以下構成に修正した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">ランニングコストの項目</th> <th colspan="2">数値</th> <th rowspan="2">単位</th> <th rowspan="2">補足欄</th> </tr> <tr> <th>導入前</th> <th>導入後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>メンテナンス費（保守点検費及び部品等の交換費）</td> <td></td> <td></td> <td>千円/17年</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3.1(1)に<input checked="" type="checkbox"/>入力された光熱費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>上記以外の費用</td> <td></td> <td></td> <td>千円/17年</td> <td></td> </tr> <tr> <td>光熱費計</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	ランニングコストの項目	数値		単位	補足欄	導入前	導入後	メンテナンス費（保守点検費及び部品等の交換費）			千円/17年		3.1(1)に <input checked="" type="checkbox"/> 入力された光熱費					上記以外の費用			千円/17年		光熱費計	0	0									
ランニングコストの項目	数値		単位	補足欄																																		
	導入前	導入後																																				
メンテナンス費（保守点検費及び部品等の交換費）			千円/17年																																			
3.1(1)に <input checked="" type="checkbox"/> 入力された光熱費																																						
上記以外の費用			千円/17年																																			
光熱費計	0	0																																				

No.	該当項目	該当箇所	変更点																												
			一次公募	二次公募																											
8	3.3 ランニングコストに関する項目	入力欄「撤去費」の注意書き	補足欄の吹出し「事業終了時の想定撤去費用を入力してください。地中熱利用設備のように事業終了後は設備を埋殺しなど、撤去費が不要な場合は、その理由を記入してください。」	補足欄の吹出し「 <b>再エネ設備導入に伴う既存設備の撤去費用ではありません。</b> ・補助対象の導入設備の事業終了時の想定撤去費用を入力してください。（耐用年数経過後も利用する場合も既存のガイドライン等を参考に想定撤去費用を入力してください。）事業終了後、撤去費が不要（例：地中熱利用設備の埋め殺し等）な場合は、その理由を記入してください。なお、補助対象以外の設備など（基礎や建屋など）の撤去費は、補助対象設備の耐用年数以降も継続して使用する場合は計上不要です。 ・設備導入前後で撤去費は同程度と想定する場合、その旨を補足欄に記入してください。」																											
9	3.3 ランニングコストに関する項目	入力行「その他の経費」	補足欄の吹出し「設備運用で、その他の費用（例えば太陽光発電設備の計測費やモニタリング費、バイオマス熱利用設備の場合の灰処理費など）がある場合は入力してください。」	ランニングコスト記入表に、「 <b>計測、モニタリング費</b> 」、「 <b>灰処理費</b> 」の項目を追加した。 なお、灰処理費の欄は設備でバイオマスを選択した場合のみ表示される書式とした。																											
10	3.3 ランニングコストに関する項目	入力行「その他の経費」	補足欄の吹出し「設備運用で、その他の費用（例えば太陽光発電設備の計測費やモニタリング費、バイオマス熱利用設備の場合の灰処理費など）がある場合は入力してください。」	補足欄の吹出し「 <b>設備運用で、その他の費用がある場合は入力してください。なお、税金は入力不要です。</b> 」																											
11	3.4単純投資回収期間	単純投資回収期間	補助金を考慮した自己負担分÷〔（事業期間の収入見込合計－事業期間のランニング合計）÷事業期間〕 →「事業期間のランニング合計」で光熱費がダブルカウントとなっている。	以下構成に修正し、合計でダブルカウントとならないよう合計値の範囲を設定した。 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">ランニングコストの項目</th> <th colspan="2">数値</th> <th rowspan="2">単位</th> <th rowspan="2">補正</th> </tr> <tr> <th>導入前</th> <th>導入後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>メンテナンス費（保守点検費及び部品等の交換費）</td> <td></td> <td></td> <td>千円/17年</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3.1(1)に入力された光熱費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>上記以外の費用</td> <td></td> <td></td> <td>千円/17年</td> <td></td> </tr> <tr> <td>光熱費計</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	ランニングコストの項目	数値		単位	補正	導入前	導入後	メンテナンス費（保守点検費及び部品等の交換費）			千円/17年		3.1(1)に入力された光熱費					上記以外の費用			千円/17年		光熱費計	0	0		
ランニングコストの項目	数値		単位	補正																											
	導入前	導入後																													
メンテナンス費（保守点検費及び部品等の交換費）			千円/17年																												
3.1(1)に入力された光熱費																															
上記以外の費用			千円/17年																												
光熱費計	0	0																													
12	4. 事業継続性に関する項目	重大リスク項目<再省蓄エネシステムの場合>	<再省蓄エネシステムの場合>の定義なし。	定義の追加「 <b>※「再省蓄エネシステム」とは再生可能エネルギー設備、蓄エネルギー設備、省エネルギー設備のうち、再生可能エネルギー設備と、蓄エネルギー設備または省エネルギー設備（もしくはその両方）を組合せて導入するシステムです。</b> 」																											
13	4. 事業継続性に関する項目	<再省蓄エネシステムの場合>等「~の場合」回答する設問の「B.リスクの認識について」の回答欄	各再生可能エネルギー設備に、該当再エネ及び<再省蓄エネシステムの場合>の重大リスクを併記。	4.事業継続性に関する項目の最上段にて、導入する設備は再省蓄エネシステムであるかどうかの問いを追加した。 未選択の場合、回答すべきエネルギー種の冒頭に「導入する設備が再省蓄エネシステムかどうか未選択です。」とのアラート表示が出る設定とした。 また、対象外である場合、回答欄で<再省蓄エネシステムの場合>と標記のある項目は網掛けとなる設定とした。  4.1 再生可能エネルギー発電事業（蓄電池を含む） a.太陽光発電 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">導入する設備が再省蓄エネシステムかどうか未選択です。</th> </tr> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> <th>E</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>リスクの認識について</td> <td>リスクの認識について</td> <td>リスクの認識について</td> <td>リスクの認識について</td> <td>リスクの認識について</td> </tr> <tr> <td>...</td> <td>...</td> <td>...</td> <td>...</td> <td>...</td> </tr> </tbody> </table> ↑B列に未選択の項目があります。	導入する設備が再省蓄エネシステムかどうか未選択です。					A	B	C	D	E	リスクの認識について	リスクの認識について	リスクの認識について	リスクの認識について	リスクの認識について	...	...	...	...	...							
導入する設備が再省蓄エネシステムかどうか未選択です。																															
A	B	C	D	E																											
リスクの認識について	リスクの認識について	リスクの認識について	リスクの認識について	リスクの認識について																											
...	...	...	...	...																											

No.	該当項目	該当箇所	変更点					
			一次公募	二次公募				
14	4. 事業継続性に関する項目	「B.リスクの認識について」に関する選択欄	「B左記項目に関していずれかを選択してください1.リスクとして認識2.リスクとして該当しない」	太字、下線の注意書きを追加した。 「B左記項目に関していずれかを <b>プルダウン</b> で選択してください1.リスクとして認識2.リスクとして該当しない」				
15	4. 事業継続性に関する項目	導入設備に係るリスクとその対策に関する回答依頼	各再エネの見出しの直下に、「記載がない場合は、採点対象となりませんので、ご注意ください。」の文章を記載。	B欄を未選択の場合、「 <b>B欄に未選択の項目があります。回答がない場合は、採点対象となりませんので、ご注意ください</b> 」とのアラート表示が出る設定とした。  <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; font-size: small;"> <p>※重要事項（高電機を含む）</p> <p><b>！B欄に未選択の項目があります。記載がない場合は、採点対象となりませんので、ご注意ください。</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">B欄に未選択の項目があります。</td> <td style="width: 25%;">C欄に未選択の項目があります。</td> <td style="width: 25%;">D欄に未選択の項目があります。</td> <td style="width: 25%;">E欄に未選択の項目があります。</td> </tr> </table> </div>	B欄に未選択の項目があります。	C欄に未選択の項目があります。	D欄に未選択の項目があります。	E欄に未選択の項目があります。
B欄に未選択の項目があります。	C欄に未選択の項目があります。	D欄に未選択の項目があります。	E欄に未選択の項目があります。					